

那覇市では、那覇軍港地権者の皆さまを対象に「がじゃんびら通信」を発行し、那覇軍港の将来のまちづくりに関する情報を発信しています。今回は、那覇軍用地等地主会の活動と、那覇市が今年度取り組んでいる「地権者等との合意形成活動」についてご紹介します。

那覇軍用地等地主会の活動紹介

那覇軍用地等地主会は、那覇軍港の実態把握と情報収集等を目的に「那覇軍港内」と「国際物流拠点産業集積地域那覇地区(旧FTZ)」への視察を沖縄防衛局に要請し、令和6年12月6日に視察を行いました。視察後には沖縄防衛局と「那覇軍港の現状と返還後の跡地利用」について意見交換を行いました。



また、旧FTZ内の建物(1号棟及び2号棟)の老朽化や陳腐化が進んでいることを受け、県が検討を進めている「国際物流拠点産業集積地域那覇地区(旧FTZ)の再整備」について、県に対して説明と意見交換の場を設けるように要請し、令和7年3月28日に沖縄県商工労働部企業立地推進課より説明を受け、意見交換を行いました。

地主会としては旧FTZの再整備を希望しない方向で考えているなか、県としては現状の面積(約4ha)で航空機整備関連産業や人材育成を目的とした教育機関等を誘致することを目指しており、従来の倉庫群を整備する考えはない旨を明言されました。なお、再整備の具体的な内容についてはまだ確定しておらず、地主会や那覇市と連携しながら引き続き検討を進めていきたいとの意向が示されました。

地権者等との合意形成活動の紹介

地主会理事WG勉強会

跡地利用計画づくりに向けた各種検討内容について地主会の考えや意向を把握することを目的に、地主会理事WG(ワーキンググループ)※の皆さまと勉強会を2回開催しました。

第1回勉強会では、那覇市商工農水課より「令和6年度那覇市進出可能産業調査事業」について説明し、意見交換を行いました。また、「跡地利用計画検討体制」に関しても意見交換を行いました。

第2回勉強会では、那覇軍港跡地利用推進室より「跡地利用計画検討体制に関する市の考え」、「GW2050まちづくり部会での主な議論内容」や「GW2050に対する現時点での考え方」を説明し、意見交換を行いました。



※地主会理事WG：理事会の承認を得た6名のメンバーのこと

地主会理事WGと次世代の会の合同勉強会(臨時)

令和8年度から始まる跡地利用計画(案)策定に向けて、令和4年度に那覇市が作成した「跡地利用計画(案)検討のためのたたき台」の内容把握及び課題の抽出を目的に、地主会理事WGと次世代の会の皆さまと合同勉強会を臨時開催しました。

合同勉強会では、那覇軍港跡地利用推進室より「跡地利用計画(案)検討のためのたたき台」、「たたき台と那覇軍港跡地利用構想の比較」や「GW2050に対する考えの取りまとめに向けて」について説明し、意見交換を行いました。



地主会理事WGと次世代の会の合同勉強会(R7/9/30)

那覇軍港のまちづくりを考える次世代の会定例会



第64回定例会(R7/7/10)



第65回定例会(R7/8/14)



竹村教授の講義・第66回定例会(R7/10/4)



県内視察・第66回定例会(R7/10/4)

次世代の会は、垣花出身の次の世代が集まり、地権者の先達の皆さまが活動していることを引き継げるように、早い段階から那覇軍港の将来のまちづくりを考える組織です。これまで次世代の会では、那覇軍港の地域資源の整理やその活用方法について検討を重ね、今年度も定例会を継続して実施しています。

第64回・第65回定例会では、「跡地利用計画」、「跡地利用計画検討体制」や「GW2050グランドデザイン」について意見交換を行いました。

第66回定例会では、研究機関による産学官連携等の実態を知るために琉球大学理学部竹村教授より「琉球大学が取り組む陸上養殖の研究開発」等について講義いただき、「琉球大学内の陸上養殖施設」と「一般社団法人中城村養殖技術センター」を視察しました。

那覇市の今年度の活動について(中間報告)

今年度は「GW2050グランドデザインに対する地主会と次世代の会の考えを検討すること」を主なテーマとし、7月から各組織と勉強会や意見交換に取り組んでいます。

実施済の活動については、本情報誌の各活動報告をご覧ください。

各組織との勉強会や意見交換会	開催日
地主会理事WG勉強会	7/31・10/27
地主会理事WGと次世代の会の合同勉強会	9/30
那覇軍港のまちづくりを考える次世代の会定例会	7/10・8/14・10/4・11/6
地主会理事会と次世代の会の合同意見交換会	11/27

コラム:GW2050グランドデザインについて

GW2050 PROJECTS 推進協議会は、経済界が中心となり、基地返還予定地を有する那覇市、浦添市、宜野湾市と連携した取り組みとして令和6年8月に発足しました。

GW2050 PROJECTS 推進協議会は、令和6年度末に「GW2050グランドデザイン」を策定し、2050年の沖縄の目指す姿を描いた長期的な成長戦略で、沖縄が持つ独自の魅力や文化を活かしつつ、グローバルな視点で経済成長と県民生活の質の向上を目指すことを示しました。



那覇市は、令和8年度から始まる跡地利用計画(案)策定に向けて、様々な検討を進めております。跡地利用計画(案)策定にあたっては、地権者をはじめとする関係者と協議調整を行いながら遂行して参ります。

問い合わせ先

がじゃんびら通信の内容及び那覇軍港の跡地利用に関するお問い合わせ・ご相談は下記までお尋ねください。
那覇市 まちなみ共創部
技術総務課 那覇軍港跡地利用推進室(担当:安里・石嶺)
TEL 098-861-6906 / FAX 098-917-1382

がじゃんびら通信
のバックナンバー

